学校番号	1004

令和８年度　数学

教科	数学	科目	数学マーク式演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「攻略！共通テスト　Pick Up 数学Ⅰ＋A, Ⅱ＋B＋C」　（東京書籍） 「2027 共通テスト対策【実力養成】　重要問題演習　数学」（ベネッセ）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次と２年次に学習した数学Ⅰ・A・Ⅱ・B およびＣの「ベクトル」の内容について、大学入試を見据えて演習を繰り返していきます。
・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。
・提出課題は、定期的に提出があります。計画的に取り組んでください。
・取り組む際はただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
各分野の融合問題・発展問題を説明し、問題解決の方針を周知させる。

【思考力、判断力、表現力等】
基本問題・標準問題をベースに、解答するために必要な思考力および判断力をつける。

【学びに向かう力、人間性等】
比較的難しい問題に自ら取り組み、解くことができるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学Ⅰ・A・Ⅱ・B およびＣのベクトルにおける基本的な概念，原理や法則などを体系的に理解している。 また、事象を数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	定義・定理・公式を目的に応じて使用して課題解決をする力を身に付けている。 事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	積極的に問題演習に取り組み、数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めて、改善しようとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	全範囲	大学入試が意識された問題を演習します。 特に基本～標準レベルの問題を演習します。	a: 基本的な概念や原理や法則などを理解している。基本的な計算ができる。 数学的に表現・処理したりする基礎的な技能を身に付けている。 b：基本的な定義・定理・公式を目的に応じて使用して課題解決をする力を身に付けている。基礎的な数学的な見方や考え方を身に付けている。 c：授業に参加して主体的に取り組むことができる。	定期考査	定期考査 小テスト 観察	提出課題 観察
２学期	全範囲	大学入試が意識された問題を演習します。 特に標準～共通テストレベルの問題を演習します。	a: 概念や原理や法則などを理解している。基本から標準レベルの計算ができる。 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 b：定義・定理・公式を目的に応じて使用して課題解決をする力を身に付けている。数学的な見方や考え方を身に付けている。 c：授業に参加して主体的に取り組むことができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めて、改善しようとする態度を身に付けている。	定期考査	定期考査 小テスト 観察	提出課題 観察

3 学 期	全 範 囲	大学入試が意識された問題を演習します。 特に標準～共通テストレベルの問題を演習します。	a: 概念や原理や法則などを理解している。基本から標準レベルの計算ができる。数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 b：定義・定理・公式を目的に応じて使用して課題解決をする力を身に付けている。数学的な見方や考え方を身に付けている。 c：授業に参加して主体的に取り組むことができる。問題解決の過程を振り返って考察を深めて、改善しようとする態度を身に付けている。	観察	観察	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度